



## 福井しあわせ元気国体・障スポ開催事業

区分	拡充	経費区分	政策的経費	シーリング	外	部局名	国体推進局	課名	大会推進課 施設調整課 競技式典課 障害者スポーツ大会課	課長名	刀禰 幸広 小杉 敏明 吉田 浩樹 南谷 憲児		
事業主体	福井県、実行委員会、市町					事務 区 分	■ 自治事務  □ 法定受託事務	事業 区 分	■ 実行予算	事業開始年度	H21 年度	事業終了 予定年度 (見直し年 度)	H30 年度
事業実施方法	直営、補助								■ 補助金	経過年数	10 年		
補助率	(運営交付金)県2/3 (プレ大会)県1/2								■ その他				
福井ふるさと元気宣言 における位置付け	ビジョン [ 元気な県政 ] 政策 [ 国体の成功と「スポーツ福井」の実現、文化・芸術を身近に ]					関連する県の計画等		[ ]					
[事業目的]													
県民総参加による国体・障害者スポーツ大会を開催する													
[事業内容]													
<p>前回福井国体から50年ぶりとなる国体と障スポの成功に向けて、それぞれの分野の業務を確実かつ円滑に進めていくための事業を実施 なお、財源を確保するため、スポーツふくい基金やふるさと納税を活用する。</p> <div style="display: flex; justify-content: space-between;"> <div style="width: 45%;"> <p><b>競技会の開催</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・市町が実施する競技会への支援</li> <li>・県外開催競技の運営（石川県金沢市、静岡県御殿場市）</li> <li>・障害者スポーツ大会の開催</li> </ul> <p><b>開・閉会式の開催、配宿、輸送の実施</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・国体・障スポの開・閉会式の開催</li> <li>・選手、役員等の配宿、輸送の実施</li> </ul> <p><b>広報・県民運動の推進</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ボランティアによる国体・障スポの運営サポート</li> </ul> </div> <div style="width: 45%;"> <p><b>国体・障スポの融合</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・車椅子バスケットボールと車いすテニスを国体会期中に開催</li> <li>・デモスポ等における融合推進を支援</li> <li>・バリアフリー用資機材の購入</li> </ul> </div> </div>													
[受益者] 全国の選手・監督および福井県民						[想定される受益者数] 約80万人							
前事業の有無・実績		<input checked="" type="checkbox"/> 無 <input type="checkbox"/> 有 事業名 (実績)					市町との連携状況		「県および会場市町の事業分担・経費負担基本方針」に基づき業務を分担し、経費を負担する。 また、副市長、副町長で構成する「県・市町国体準備推進会議」を開催し、県と市町の連携を密にして、事業を実施する。				
[事業の評価]													
前年度の実績				実績を踏まえた30年度の変更点				事業評価					
平成29年度は競技会の円滑な運営のため、市町が開催するプレ大会に対する支援を実施。 また、開・閉会式に向けて式典演技や式典音楽の出演団体を決定し、練習会を開始。 来県者をおもてなしするため、運営ボランティアについて福井の魅力などに関する研修を開始。手話や要約筆記を行う情報支援ボランティアについても研修を実施。				両大会の運営については、開・閉会式典の進行や、演技・演出の具体化、選手や関係者等の安全・確実な送迎、円滑な競技運営などこれまで進めてきた準備を大会に向けて具体化。 国体と障スポの融合については、障スポの開・閉会式の観覧や国体期間中に開催する車椅子バスケットボールをはじめ各障スポ競技をみんなで応援し、融合の輪を広げる。				■ 拡充	□ 縮減	□ 終期の見直し	見直し額		
								□ 継続	□ 休止	□ 完了			
								□ 整理統合	□ 廃止	□ その他			

## 福井しあわせ元気国体・障スポ開催事業

区分	拡充	経費区分	政策的経費	シーリング	外	部局名	国体推進局	課名	大会推進課 施設調整課 競技式典課 障害者スポーツ大会課	課長名	刀禰 幸広 小杉 敏明 吉田 浩樹 南谷 憲児		
事業主体	福井県、実行委員会、市町					事務区分 <input type="checkbox"/> 法定受託事務	■ 自治事務  <input type="checkbox"/> 法定受託事務	事業区分	■ 実行予算 ■ 補助金 ■ その他	事業開始年度	H21 年度 経過年数 10 年	事業終了 予定年度 (見直し年 度)	H30 年度
事業実施方法	直営、補助												
補助率	(運営交付金)県2/3 (プレ大会)県1/2												
区分	事業費	国庫	起債	その他	一般財源	国庫、その他財源の名称等							
予算額	6,603,313	511,000		3,800,937	2,291,376	・地方スポーツ振興費補助金 ・市町振興資金貸付基金 ・スポーツふくい基金							
[予算額の推移等] <span style="float: right;">(単位：千円)</span>													
区分	26年度	27年度	28年度	29年度	30年度	実績等を踏まえた30年度の変更点							
当初予算額の推移	56,262	140,748	334,404	1,158,609	6,603,313								
2月現計予算額の推移	52,387	219,113	544,113	1,056,204	/								
決算額の推移	49,313	217,320	524,350	/	/								
前年度までの 主な増減理由													
[成果指標等の推移]													
区分	26年度	27年度	28年度	29年度	30年度	目標・指標の考え方・積算根拠							
成果指標	(目標)					国体・障スポの開催準備業務を確実かつ円滑に進め、成功に万全を期す。							
	実績												
活動指標	広報・県民運動活動数	(目標)				PR(スポーツ体験)イベント、パネル展、PRブース、出前講座、のぼり掲出、ダンス講習会の回数							
		実績	285	585	797								
他県の状況	(開催年の予算額)運営費のみ 平成26年 長崎がんばらんば国体・大会 6,384,986千円 平成27年 紀の国わかやま国体・大会 7,140,978千円 平成28年 希望郷いわて国体・大会 6,621,645千円 平成29年 愛顔つなぐえひめ国体・大会 7,536,846千円 平成30年 福井しあわせ元気国体・大会 6,603,313千円					関連事業の有無・ 役割分担		<input type="checkbox"/> 無 <input checked="" type="checkbox"/> 有 事業名 競技力向上対策事業、障害者スポーツ振興事業 (役割分担)  教育庁スポーツ保健課は、国体に向け有力選手の確保を進め、計画的に選手強化対策を実施する。 健康福祉部障害福祉課は、大会に向け競技力の向上やスポーツの普及を促進する。					